

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 3 月 8 日(2024.3.8)

【公開番号】特開 2024-15181(P2024-15181A)
【公開日】令和 6 年 2 月 1 日(2024.2.1)
【年通号数】公開公報(特許)2024-020
【出願番号】特願 2023-204835(P2023-204835)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 1 6 A

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 2 月 29 日(2024.2.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

被収容物を収容し所定の枠部材に対して相対変位可能に構成される収容体を備えた遊技機において、

操作可能とされ、前記収容体に収容される前記被収容物に接続されるよう配設され、操作されたことを前記被収容物に伝達可能に構成される操作手段と、

その操作手段の操作に関する情報を遊技機前面側へ向けて報知可能とされ遊技機前面側に配設される報知手段と、

第 1 の電氣的接続線により前記被収容物に接続され前記報知手段を制御する制御手段と、

30

第 2 の電氣的接続線により前記被収容物に接続される電源手段と、を備え、

前記被収容物には、前記第 1 の電氣的接続線と、前記第 2 の電氣的接続線と、1 又は複数の他の電氣的接続線とが接続され、

前記電氣的接続線の内の少なくとも前記第 1 の電氣的接続線および前記第 2 の電氣的接続線が前記被収容物に接続され少なくとも 1 の前記他の電氣的接続線が非接続とされた状態において、前記操作手段の操作に関する情報が報知可能に構成され、

前記所定の枠部材は、前記収容体が前記所定の枠部材に対して相対変位の所定位置まで相対変位された状態において、前記操作手段の操作方向側に向かって前記収容体が前記所定の枠部材に対して相対変位することを規制可能とさせる規制手段を備え、

前記第 1 の電氣的接続線および前記第 2 の電氣的接続線が前記被収容物に接続され少なくとも 1 の前記他の電氣的接続線が非接続とされた状態で、前記収容体が前記所定の枠部材に対して相対変位可能とされる範囲において最大に相対変位された所定位置まで前記収容体が前記所定の枠部材に対して相対変位可能に構成され、

40

前記収容体は、前記相対変位に伴って遊技機背面側に移動されることが可能に構成され、前記遊技機は、前記収容体が遊技機背面側に移動された状態において、前記報知手段により前記操作手段の操作に関する情報が遊技機前面側に報知される場合に前記操作手段の操作に関する情報が遊技機背面側にも伝達可能な態様で報知されることが可能に構成されることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】 0 0 0 2

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 2 】

被收容物を收容する收容体を備えた遊技機が知られている（特許文献１）。

【手続補正３】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 3

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 3 】

【特許文献１】 特開 2 0 1 5 - 2 0 5 0 2 9 号 公 報

【手続補正４】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 4

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 4 】

しかしながら、上述した従来の遊技機では、被收容物に配設された操作手段の操作について改善の余地があるという問題点があった。本発明は、上記例示した問題点を解決するためになされたものであり、操作手段を好適に操作できる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正５】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 0 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

この目的を達成するために請求項１記載の遊技機は、被收容物を收容し所定の枠部材に対して相対変位可能に構成される收容体を備えたものであり、操作可能とされ、前記收容体に收容される前記被收容物に接続されるよう配設され、操作されたことを前記被收容物に伝達可能に構成される操作手段と、その操作手段の操作に関する情報を遊技機前面側へ向けて報知可能とされ遊技機前面側に配設される報知手段と、第１の電氣的接続線により前記被收容物に接続され前記報知手段を制御する制御手段と、第２の電氣的接続線により前記被收容物に接続される電源手段と、を備え、前記被收容物には、前記第１の電氣的接続線と、前記第２の電氣的接続線と、１又は複数の他の電氣的接続線とが接続され、前記電氣的接続線の内の少なくとも前記第１の電氣的接続線および前記第２の電氣的接続線が前記被收容物に接続され少なくとも１の前記他の電氣的接続線が非接続とされた状態において、前記操作手段の操作に関する情報が報知可能に構成され、前記所定の枠部材は、前記收容体が前記所定の枠部材に対して相対変位の所定位置まで相対変位された状態において、前記操作手段の操作方向側に向かって前記收容体が前記所定の枠部材に対して相対変位することを規制可能とさせる規制手段を備え、前記第１の電氣的接続線および前記第２の電氣的接続線が前記被收容物に接続され少なくとも１の前記他の電氣的接続線が非接続とされた状態で、前記收容体が前記所定の枠部材に対して相対変位可能とされる範囲において最大に相対変位された所定位置まで前記收容体が前記所定の枠部材に対して相対変位可能に構成され、前記收容体は、前記相対変位に伴って遊技機背面側に移動されることが可能に構成され、前記遊技機は、前記收容体が遊技機背面側に移動された状態において、前記報知手段により前記操作手段の操作に関する情報が遊技機前面側に報知される場合に前記操作手段の操作に関する情報が遊技機背面側にも伝達可能な態様で報知されることが可能に構成される。

10

20

30

40

50

【 手 続 補 正 6 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 0 8

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 0 0 0 8 】

請 求 項 1 記 載 の 遊 技 機 に よ れ ば 、 操 作 手 段 を 好 適 に 操 作 で き る。

【 手 続 補 正 7 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 3 7 9 0

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 3 7 9 0 】

1 0 , A 1 0 , A 3 0 1 0

パチンコ機（遊技機）

8 1

第 3 図柄表示装置（報知手段）

1 1 3

音声ランプ基板（制御手段）

1 1 5

電源装置（電源手段）

1 2

内枠（所定の枠部材）

2 2 6

音声出力装置（報知手段）

A 1 0 0 , A 2 1 0 0 , A 3 1 0 0 基板ボックス（収容体）

A 1 1 0

主制御装置（被収容物）

A 1 2 0

スイッチ装置（操作手段）

10

20

30

40

50